

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 鳥根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2021年9月30日

当行初の『グリーンローン』による プロジェクトファイナンスの組成について（大型太陽光発電所建設資金）

山陰合同銀行（頭取 山崎 徹）では、合同会社福岡みやこソーラーパワーが行う太陽光発電事業（以下、「本事業」）に対して、プロジェクトファイナンスのアレンジャーとして、総額約 184 億円のシンジケートローン（以下、「本ローン」）を組成しましたのでお知らせします。

なお、当行がアレンジメント業務を行う案件としては、本件が外部評価機関によるグリーンローン（※1）評価を取得した第一号案件となります。

本事業は、福岡県京都郡みやこ町に発電規模約 66,979kW の太陽光発電所を建設し、国の固定価格買取制度（いわゆる「FIT 制度」）に基づき売電を行うものです。当行は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用した事業等へのこれまでの取り組みを通じて培ったノウハウを生かし、本事業の特性を踏まえたファイナンススキームを構築。西日本の金融機関を中心に、8 金融機関によるシンジケートローンの組成に至りました。

また、本ローンは、資金使途を環境面に配慮した事業への用途に限定したグリーンローンとして、外部評価機関である株式会社格付投資情報センター（以下、「R & I」）のグリーンローン評価である「R & I グリーンボンドアセスメント」（※2）において、最上位評価となる『GA1』を取得しています。

世界中で SDGs / ESG への取り組みが加速する中、本事業は再生可能エネルギーの発電を通じた脱炭素社会の実現に貢献するものであり、持続可能な社会の実現に重要な役割を果たすものとなります。

山陰合同銀行は、サステナビリティ宣言や中期経営計画に掲げたとおり SDGs の主旨に賛同し、本事業のように脱炭素社会の実現や地域の持続可能性に寄与する事業を、地域のファイナンス・コンサルタントとして積極的に応援することで、ESG 経営を実践してまいります。



完成予想図

記

【プロジェクトの概要】

事業者	合同会社福岡みやこソーラーパワー
組成総額	約 184 億円
初回融資実行日	2021 年 9 月 30 日
発電規模 (設置パネル容量)	約 66,979kW (うち北発電所：23,189kW 南発電所 43,789kW)
発電事業開始日	北発電所：2021 年 9 月 1 日 南発電所：2023 年 2 月 1 日 (予定)
CO ₂ 削減効果	23,940t/年
EPC および O&M 事業者	テス・エンジニアリング株式会社
参加金融機関	株式会社三十三銀行、株式会社横浜銀行、株式会社南都銀行、 株式会社滋賀銀行、株式会社山口銀行、株式会社北九州銀行、 株式会社鳥取銀行、株式会社山陰合同銀行
アレンジャー	株式会社山陰合同銀行

(※1) グリーンローン

グリーンプロジェクトに要する資金を調達するために用いる融資です。主な特徴として、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートングを通じて透明性が確保されます。

(※2) R&I グリーンボンドアセスメント

グリーンボンド/ローンで調達された資金が環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見をいいます。本意見はグリーンボンド/ローンの対象事業の選定方法や調達資金の管理方法等を評価基準とし、当該基準の範囲内で評価を行い、その結果を比較可能な符号で表します (GA 1 ~ GA 5)。また評価の過程においては評価対象のグリーンボンド/ローンがグリーンボンド原則等に則っているかどうかの確認を行います。

以 上

